



奉仕を通じて
平和を
田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成24年7月31日(火)
第2595回 例会
(本年度第4回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(8/7)のメインプログラム

新入会員スピーチ
武田 啓之 君

次週(8/14)のメインプログラム

休 会

会長挨拶

阿部純次君

先ほどの、クラブ協議会におきましては、各委員会(委員長)より本年度の活動計画を発表していただきました。又、和田ガバナーより適切なアドバイスや提案・ご指摘をいただきました。活発な意義あるクラブ協議会になったのではないかと感じております。これを機に、今日から実りある充実した委員会活動、そして積極的に楽しいロータリー活動が実践できるのではないかと期待するところであります。

当、鶴岡RCの会員在籍状況を申し上げますと、20年・30年以上在籍の経験豊富な会員が8名(19.5%)であります。10年以上になりますと、20名(48.8%)となり、10年目を境に10年以上・10年未満が約半数ずつというのが、当鶴岡クラブの現状であります。そして、10年未満のなかで、5年未満の会員は14名(34.1%)と約1/3強を占めております。

内訳として、転勤が多い企業勤務の会員が8名ほど(19.5%)約2割の在籍となっている現状であります。

在籍年数の少ない会員が在籍年数の差を縮めることはできないかもしれませんが、活動の量(ボリューム)を増やして行くことは可能ではないでしょうか。

5年・3年未満のロータリアンでも、企業や勤務先においては、それぞれ責任あるポストにある優秀な方々であります。仕事優先の中でも、今ここ、ロータリーに身を置いている以上1日も早くロータリー、即ち鶴岡RCにも溶け込んでいただき積極的にプログラムに取り組んでいただければ有りがたいと思います。

また、われわれ10年前後の会員も、ロータリー活動における立ち位置に関しては、まだまだ未熟であります。20年、30年の経験豊富な先輩会員にご指導を仰ぎながら、ロータリー年齢による、「老・壮・青」、お互いが「寛容」と思いやりの心で接し活動すれば必ずや「楽しく中身

の充実した」クラブ運営が可能になると思っております。

会員全員がスクラムを組み、連携を取り合って「良き伝統は守りながら、時代に即応し、進化し続ける」鶴岡ロータリークラブを築いて行きたいものだと思います。今後とも皆様のご協力宜しくお願いいたします。

和田ガバナー様、菅原ガバナー補佐様、本日は公式訪問、誠に有り難うございました。会員増強・維持の観点から、当クラブの現状を踏まえたスムーズな会の運営には、50名あと9名の増員が理想的と思われます。計画が立派に遂行されるよう、みんなで連携をとりあいながら計画達成に向けて頑張りましょう。皆様のご協力よろしくお願い致します。

十数年間在籍して、義務である例会出席の大切さがようやくわかって来た気がします。各メンバーのより高い出席をお願いします。

幹事報告

西川 富美子 君

青少年交換委員長 斎藤秀紀

○青少年交換プログラムに第2ブロック全体でプロジェクトに参加します。スポンサーは鶴岡西RCです。

ガバナー事務所

○ロータリーレートのお知らせ
8月レートは1ドル…80円

ガバナー公式訪問

RID2800ガバナー 和田 廣 君



みなさんこんにちは。
私はガバナーとして「奉仕を通じて平和を」というRIテーマについて申し上げたいと思います。これは単年度で実現しようという意味で田中会長が言っている訳ではないと思います。長年ロータリー

出席報告

会員数	41名
出席	31名
出席率	79.48%
前々回確定出席率	78.95%

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

に携わってきた結果として、究極的なテーマとしてという意味だと思っています。それは、常に奉仕の理想を適応し、身近な人間関係や事業においても、あらゆる面で奉仕の心を実行しなさいという事だと思っています。それが、「奉仕を通じて平和を」と田中会長は申されています。

そして3つの重点項目ですが、これは長期計画の中で作られてきたものです。

その1つとして、「クラブのサポートと強化」ということがあります。私はガバナーとして、クラブのために少しでも役にたっていきたいと考えています。そのクラブの発展の結果として、地域の発展、そしてRIの発展があるのだと思います。

2つ目に、「人道的奉仕の重点化と増加」があります。

今までも私たちロータリーは人道奉仕に力を注いできました。本当に恵まれない人たちのために、色々な形で支援を行ってきました。そのなかでもボリオの撲滅があります。ロータリーは人道的奉仕に大変力を入れてきましたが、未来の夢計画ということで財団の形が大幅に変わり、さらに人道的奉仕に力を入れていきます。

私たちは、皆さんからご協力頂いたお金を、今まではその半分は自由に使えたのですが、今後は400万円ぐらいしか使えなくなります。

そして残った400万円は6つの重点項目ということで、人道的奉仕に使われるということですが、一つの地区から400万円ずつですから、相当なお金が入道的奉仕に使われることになります。

地区としては大変厳しい予算となります。しかし、恵まれない人が沢山いるわけですから、私たちはそのことにも理解をして行かなければならないと思います。

3つ目は、「公共イメージと認知度の向上」です。

私たちは陰徳という事を学んできました。この考え方はロータリアンとして、これから大事に心にしまってお持ち続けなければならないと思います。

しかし一方で、私たちが良い事をやってきた事を理解してもらう事も大事な事だと思っています。問題なのは、RIがそう言う事を言っている根底にある意味を理解することが大切です。私たちがやってきた事をさらに発展させるために必要だと理解しています。

しかし、私から言えば不純な考えがあるのではないかなと思う部分もありますが、そう理解するしか仕方がないのかなと思います。

私の地区目標は「奉仕の理念を思い起こそう」です。私は「奉仕の理想」を理解して頂かなければ前に進んでいけないと思います。奉仕の理想とは、利己と利他の調和という言葉は聞かれています。利己的欲求を最小限に抑え、最大利他の究極を求め続けなさいというものです。自分のためではなく、人のためにどういう心で対処していけばいいのかという事です。

一番大事なのは、職業を通じて社会に貢献するためにも、私たちの商売が継続し発展する必要があります。

どういう場面になっても、相手の立場になって考えることを忘れなければ結果として、商売にもいい結果をもたらすという考え方だと思っています。

その事をご理解頂ければ、少しでもロータリーの事を理解して頂けるのではないかと思います。

私は顧客満足を社員の方たちに言い続けています。そして、その社員の幸せのために、会社としてどう尽くしてやるかを考えることによって、社員は会社の為に、そして顧客満足の為に働いてくれるようになるのだと思います。それが会社の発展につながるのではないかと思います。

委員会報告

◆出席委員会

◎ゲスト

和田廣ガバナー

◎ビジター

高橋敏行君 地区総括副幹事

菅原常彦君 第2ブロックガバナー補佐

◎メイクされた方

小林健郎・牧 衛・塚原初男

スマイル 😊

佐藤孝子さん 村上さんようこそ!! ガバナー年度のスタートを祝してスマイルします。

阿部純次君 和田ガバナー、菅原ガバナー補佐、高橋統括副幹事、お暑い中、公式訪問ありがとうございました。新年度が始まり、まだ1ヶ月ですが、今後増々のご活躍を期待申し上げます。村上真彌さん入会歓迎致します。

藤川享胤君 ①和田ガバナーの公式訪問を心より歓迎致します。②菅原ガバナー補佐、高橋副幹事ご苦勞様です。③村上さんの入会を歓迎致します。

菅原常彦君 一年間、皆様のご協力ご支援よろしくお願ひします。

富樫松夫君 和田ガバナー、菅原ガバナー補佐公式訪問ご苦勞様です。健康に留意して頑張ってください。

阿蘇司朗君 村上さんご入会おめでとうございませう向かい同士でもありますので宜しくお願いします。

New Face 新入会員



むら かみ しん や
村上真彌

趣味：登山・サイクリング・マラソン

昭和31年8月25日

勤務先：

東北電力(株) 鶴岡営業所
営業所長

〒997-0034

鶴岡市本町二丁目2番55号

tel 0235-22-7015

fax 0235-24-6174